



かおり通信



茅ヶ崎市立香川小学校29年度12月臨時号

平成29年12月22日

“楽しい冬休み”

校長 大八木 尚子

今年も残すところあとわずかとなりました。12月6日(水)～12日(火)は学校へ行こう週間がありました。保護者や地域の方々に普段の子どもたちの学校生活を参観いただきました。また、8日(金)は、子どもたちが楽しみにしている香小祭がありました。今年のテーマは、「夢と笑顔を販売中!」でした。どのクラス



もどの学年も内容をよく考えており、来た人たちを楽しませようと取り組んできた子どもたちのアイデアや思考の柔軟さ、みんなで作り上げてきた努力と助け合いが伝わってきました。また、学年が上がるにつれて成長の姿も見られました。丁寧に説明している児童や元気な声で励ましやお礼を言っている姿など、一人ひとりが生き生きと輝いていました。学校へ行こう週間に来校いただいた延べ人数は、1123人でした。ありがとうございました。また、寒い中、受付のボランティアにご協力いただきました保護者の皆様、本当にありがとうございました。心より感謝申し上げます。

さて、今日で後期前半も終わります。明日から1月8日まで17日間の冬休みを迎えます。冬休みは、1年間を振り返り、新しい年を気持ちよくスタートさせるための大切な区切りの休みです。特に、年末年始は、大掃除や新年の行事等、日本の伝統文化にふれるよい機会でもあります。ご家族で過ごす時間も多くなりますので、この機会に色々なお話や体験をさせて欲しいと思います。また、本日も配布しました「冬休みの過ごし方」のお手紙についてもお子さんと一緒に再度確認し、事故や風邪などに気をつけて楽しい冬休みを過ごせるようよろしくお願いいたします。

今年も教育活動にご協力ご支援いただきまして誠にありがとうございました。来年もどうぞよろしくお願いいたします。よいお年をお迎え下さい。

12月29日(金)～1月3日(水)の期間は、学校には日直代行員がおりません。緊急な連絡は、学校の携帯電話におかけ下さい。

<連絡先> 090-9006-5465

学校評価アンケートにご協力いただきましてありがとうございました。結果と振り返りにつきましては、集計後、ご報告させていただきます。

演題

子どもの創造的想像力を育む保育者の役割 —新幼稚園教育要領・保育所保育指針のもとでの保育の質保証—

2018年度より、新しい「幼稚園教育要領」「保育所保育指針」「幼・保連携型認定こども園教育・保育要領」の全面実施となります。これによって、幼児期の教育は、小学校以降の教育とのつながりを見通すものになると言われています。

教育現場に深く携わっている講師の先生から、幼児に育みたい力や保育のあり方など、たくさんお話を伺うことができる素晴らしい機会です。多くの方のご参加をお待ちしております。

講師 お茶の水女子大学名誉教授

内田 伸子氏

日時 平成30年1月27日(土) 10時から12時

※受付は9時30分から

会場 茅ヶ崎市役所分庁舎6階コミュニティホール

(住所：茅ヶ崎市茅ヶ崎一丁目1番1号)

定員 120名(申込制・先着順)(市内在住・在勤の方)

託児 2歳以上10名(申込制・先着順)

市役所利用者の駐車料金の免除は、原則として1時間までとなります。ご了承ください。

内田伸子氏のご紹介

◎ お茶の水女子大学名誉教授、十文字学園理事・十文字学園女子大学特任教授、福岡女学院大学大学院客員教授

◎ 専門分野：発達心理学、言語理学、認知科学

◎ 主なご著書

『子育てに「もう遅い」はありません』(富士房インターナショナル,2014)

『子どもの見ている世界—誕生から6歳までの「子育て・親育ち」』(春秋社,2017)ほか多数

□申込期間：12月15日(金)～平成30年1月19日(金) ※年末年始を除く

□託児締切：平成30年1月17日(水)

お申込みはお電話で(保幼小中関係職員は所定の様式で)

次のことをお伝えください

①お名前と人数 ②ご連絡先電話番号 ③託児のご希望の有無

※ご連絡先電話番号につきましては、緊急の中止の場合等のみを使用し、教育センター内で管理します。

主催 茅ヶ崎市教育センター 研究研修担当

〒253-0045 茅ヶ崎市十間坂三丁目5番37号(市青少年会館3階;梅田中学校前)

TEL.0467-86-9965(土・日を除く9時から17時まで)

茅ヶ崎市教育センター URL <http://www.city.chigasaki.kanagawa.jp/kyouiku/1005049/index.html>

【年末年始の行事予定】



日曜	学 校 行 事	日程	1年	2年	3年	4年	5年	6年
21 木	給食終了 大掃除 (5校時)	B	5	5	5	5	5	5
22 金	授業終了 放送朝会 個人面談⑤	B	3	3	3	3	3	3
23 土	天皇誕生日 冬季休業 1/8まで							
24 日								
25 月								
26 火								
27 水								
28 木								
29 金								
30 土								
31 日								
1 月								
2 火								
3 水								
4 木								
5 金								
6 土								
7 日								
8 月	成人の日							
9 火	授業再開 登校指導 安全指導 放送朝会 5年委員会活動	B	2	2	2	2	3	3
10 水	登校指導 給食開始 書初め大会(6年生・5年生) PTA運営委員会	B	5	5	6	6	6	6
11 木	朝清掃	B	5	6	6	6	6	6
12 金	6年東京見学 1年昔遊び 中学校新入生保護者説明会	A	5	5	5	6	6	6

閉校

12/29日から1/3まで、学校は完全に閉校になります。
(門も閉まっていて入れません。)
代行員もいませんので、ご了承ください。

【1月・2月の行事】

授業開始：1月9日(火) 給食開始：1月10日(水)
書き初め大会：各学年毎 新入学児童保護者説明会：1月17日(水)
6年生中学見学：1月24日(木)
地域DEボランティア：1月27日(土)
授業研究のため4校時 1月31日(水) (3年4組は5校時)
授業参観・・・3・4年：2月14日(水) 1・2年：2月20日(水)
5・6年：2月16日(金)

【1月給食費引落日】

1月 4日(木)
1月18日(木)



【みどりの絵コンクール】

入選 2年 田中 柚香さん
入選 2年 山本 彩香さん



ご出産

おめでとうございます。

産休中の
松本絵里先生 椎木笑子先生 が、
無事ご出産されました。

母子ともに健康に過ごされていると
のことでした。



【塩化カルシウム散布】

校庭凍結防止のため、22日の放課後に塩化カルシウムを散布します。
そのため、22日(金)の放課後と、23日(土)の2日間は校庭では遊べません。
ご協力お願いいたします。

<平成29年度 全国学力学習状況調査より分析概要>

4月18日全国6年生対象に悉皆で行われた「全国学力学習状況調査」の結果を次のように分析しましたので、ご報告いたします。

全体的な傾向は、全国・県と概ね同様ですが、国語と算数のB（活用）に課題が見られました。

【今後の授業改善に向けて】

<国語>

A問題（主として知識）については、「話すこと・聞くこと」に課題が見られた。「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」では、漢字の読みは身に付いているが、書くことは無回答も多かった。B問題（主として活用）では、「書くこと」「読むこと」に課題が見られた。記述式では、無回答が見られた。まずは、既習の漢字を書いたりする機会を意図的・計画的に設定する指導を行う。「書くこと」では、必要な内容を整理して書くことや理由を明確にして自分の考えをまとめるなど「書く」場面を多く取り入れ言語活動の充実を図っていく。

<算数>

A問題（主として知識）については、「数量や図形についての技能」に課題が見られた。基礎的な計算はできておりほとんど無回答はないが、計算の結果を何かに活用するなど、分からない設問は無回答がみられた。B問題（主として活用）では、「数と計算」「数量関係」における数学的な考え方に課題が見られ、無回答のばらつきも見られた。基礎的なことを定着させる指導の繰返しを行っていくことと、日常的に自分の考えをノートに書いたり、言葉で説明したりする学習活動を行っていく。また、割合の問題を苦手とする児童が多いので算数以外でも触れる機会を多くするなど、日常生活に関連づけた指導の工夫が必要である。

【本校の傾向と今後の改善に向けて】

- ・本校の児童の基本的な生活習慣に関しては、概ね良好と言える。朝ごはんもほとんどの児童が食べている。起床や就寝は、ほぼ毎日同じ時刻で生活している児童がほとんどである。
- ・「自分には良いところがある」「将来の夢や目標を持っている」「難しいことでも失敗を恐れずに挑戦している」「物事を最後までやり遂げてうれしい」等と思っている児童が8割以上おり、自己肯定感・自己有用感・挑戦心が高い傾向にあるといえる。
- ・家庭での過ごし方では、テレビやビデオ等の視聴時間やインターネット（携帯電話、スマートフォン）の使用時間について課題があり、個人差がかなりあることや時間の使い方によって学習時間が短くなっている等、家庭での過ごし方に偏りがあることが見られた。家庭での時間の使い方のルールを決めるなど働きかけていく必要がある。
- ・家庭学習については、ほとんどの児童が宿題に取り組んでおり宿題の習慣が身に付いてきている。しかし、自分から計画して家庭学習を行うことや1日あたりの勉強時間は、全国平均より少ない。今後は、宿題の内容を、自主学習や復習、個に応じた内容等、計画的・意図的に支援していく工夫が必要である。
- ・読書への興味は8割おり、朝読や読書活動に取り組んでいる成果といえる。
- ・「きまりを守る」「人の役に立つ人間になりたい」「どんな理由があってもいじめはいけない」等は9割を超えており、規範意識や道徳性が高いことが分かる。いじめに関しては、1年を通して全校道徳やいじめ防止キャンペーンなど学校全体で取り組んでいることが、意識を高めていることに繋がっていると考える。今後も教育活動全体を通して道徳教育の充実を大切にしていける必要がある。
- ・社会や地域で起こっている出来事や地域行事の参加等が5割程度で、全国平均よりも1割以上低いので、情報や学校からの働きかけをさらにしていく必要がある。
- ・友達の考えを受け止めて、自分の考えを持つことや自分の考えが上手く伝わるように工夫して発表しようとしている児童が約8割おり、授業の中で友達との関わり合いを大切にしながら学びを深めていこうとする姿勢が見られる。これは、校内研究で「学び合う、育ち合う子どもの姿」を目指してきた取り組みの成果である。しかし、人前で自分の考えを発表することを苦手とする児童もいるので授業の工夫が必要であり、今後も“子どもの姿に学ぶ”教師の姿勢と研究をさらに深めていきたい。

【おわりに】

本調査結果により測定できるのは、あくまでも学力の一部であることや学校における教育活動の側面に過ぎないことから、本校の成果や課題をすべて反映するものではありません。しかし、調査結果により様々な成果や課題・改善が見えてきたのも事実です。この調査結果を十分に活用して自らの教育活動を検証し、その改善を図り、児童一人一人の学習改善や学習意欲につながるよう指導していきたいと考えています。